

国際版画美術館・(仮称)国際工芸美術館一体化工事について

国際版画美術館と(仮称)国際工芸美術館の一体化工事にかかる概算工事費についてお伝えします。

- 1 市で算出した工事費と、基本設計業務委託成果物の概算工事費の算出根拠
算出根拠については、以下の通りです。

	金額	算出根拠
市で算出した概算工事費	約 3.67 億円	予算見積もりの際に使用する、㎡あたりの工事単価を基に積算であり、標準品を基にした単価構成。
基本設計業務委託成果物の概算工事費	約 7.6 億円	材料や手間などの工事費の積み上げによる積算であり、一部特注品を使用している。

- 2 基本設計業務委託成果物の概算工事費の見直し

基本設計の成果物の約 7.6 億円の概算工事費については、一般の利用者が立ち入らない執務室等においても全体的な改修を行うこととしておりました。改修の考え方や材料の見直しなどにより、概算工事費が 3.67 億円になることを、業務委託先とも確認しております。

- 3 今後について

一体化工事については、市で算出した概算工事費である 3.67 億円を基に進めてまいります。一体化工事の実施設計については 2024 年度、工事は、2025 年度から 2026 年度にかけて予定しております。

		2021年度	2022年度	2023年度	2024年度	2025年度	2026年度	2027年度
(仮称)国際工芸美術館	実施設計	←→						
	工事		←→				●	
国際版画美術館・(仮称)国際工芸美術館一体化工事	実施設計				←→			
	工事					←→		●